

4 各科目群の注意事項

4-1	A1 群科目(複合領域科目)	34
4-2	A2 群科目(外国語科目)	35
4-3	B1 群科目(数学)・B2 群科目(自然科学)	38
4-4	B3 群科目(実験・実習・制作)	39
4-5	B4 群科目(情報関連科目)	41
4-6	C 群科目(専門教育科目)	42
4-7	D 群科目(保健体育・自主挑戦科目)	43
4-8	教職関連科目	45
4-9	他箇所聴講科目 (他学科、他学部、他コースなど)	46
4-10	先取り履修について	50

4

各科目群の注意事項

4-1. A1群科目（複合領域科目）

1. 登録日程

開講学期	登録できる期間
春学期・通年	春学期科目登録期間
秋学期	秋学期科目登録期間

2. 登録可能な単位数に制限があります！

春学期で6単位、秋学期で6単位を上限として申請・登録できます。
 ※6単位を超えて申請すると、6単位を超えて申請した科目がランダムで「系列別制限科目数エラー」となります。

3. 抽選があります！

履修希望者が定員を超えた場合は、自動抽選が行われ、「選外」となる可能性があります。定員に達した科目は、それ以降の登録期間で登録することはできません。登録可能な科目は、理工学術院科目登録情報ページの「余裕定員表」で確認してください。

<理工学術院科目登録情報ページ>
<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

4. 履修可能学年があります！

A1群科目は、「総合科目」「基礎科目」「特論科目」に区分されています。

「総合科目」 「基礎科目」	1年生以上が履修可能
「特論科目」	2年生以上が履修可能（一部、3年生以上）

5. 前提条件がある科目があります！

「II」がつく科目は、同じ科目名で「I」がつく単位を修得していなければ、履修することはできません。
 ※「I」の科目を修得せずに「II」を申請すると、「前提条件エラー」となります。

6. 重複して履修できない科目があります！

「A」「B」がつく学科目は、重複して履修できません。
 （「経済制度論A/B/C/D」「産学連携、ベンチャー起業の基礎A/B」は除く）

7. グローバルエデュケーションセンター科目（一部）をA1群科目として算入できます！

A1群（複合領域）科目として算入したい場合は、Web登録の科目申請時に科目区分で「複合領域科目（A1群算入）」、他学術院聴講科目として算入したい場合は、「他箇所聴講科目（他学術院）」を選択してください。「3-7. グローバルエデュケーションセンター科目をA群の単位へ算入する」を参照。

4- 2. A2群科目（外国語科目）

1. 登録日程

①必修英語科目

必修英語科目は自動登録です。

仮クラスで登録されていますが、クラスは1次登録結果発表時に理工系学生ページで確認してください。

※クラスの変更はできません。

②選択英語科目、初修外国語科目、必修英語科目（再履修）

開講学期	登録できる期間
春学期・通年	春学期科目登録期間
秋学期	秋学期科目登録期間

2. 必修英語科目の再履修について

必修英語科目の再履修は、自動登録ではありません。

必修英語科目を再履修する場合は、必ず、1次登録期間で希望する時間割の「仮クラス」をWeb登録してください（前年度と同じクラスである必要はありません）。受講クラス（担当教員・教室等）は1次登録結果発表時に、「理工系学生ページ」で確認してください。



英語必修科目は、1次登録期間に登録しないと、クラス分け発表が授業開始に間に合わないため、初回の授業に出席することができません。

3. 選択英語科目の履修について

科目名の後ろに「1」「2」が付された科目は、履修順序は特にありません。また、両方を履修することも可能です。

「Technical Presentation」「Special Topics in Functional English」は、春・秋学期にそれぞれ設置されていますが、重複して履修することはできません（重複して申請した場合、「既得エラー」となり、登録できません）。

4. 抽選があります！

選択英語科目や初修外国語科目において、履修希望者が定員を超えた場合は、自動抽選が行われ、「選外」となる可能性があります。定員に達した科目は、それ以降の登録期間で登録することはできません。登録可能な科目は、理工学術院科目登録情報ページの「余裕定員表」で確認してください。

<理工学術院科目登録情報ページ>

<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

5. 初修外国語の履修には前提条件があります！

初修外国語のクラスはレベルが設定されています。履修にあたって、前提条件（特定の単位を取得しなければ履修できない）がある科目は、必ず履修の順序を確認してください。

※前提条件科目を取得せずに登録申請した場合、「前提条件エラー」となり、登録できません。

「4-2.7 初修外国語の履修モデル」参照。

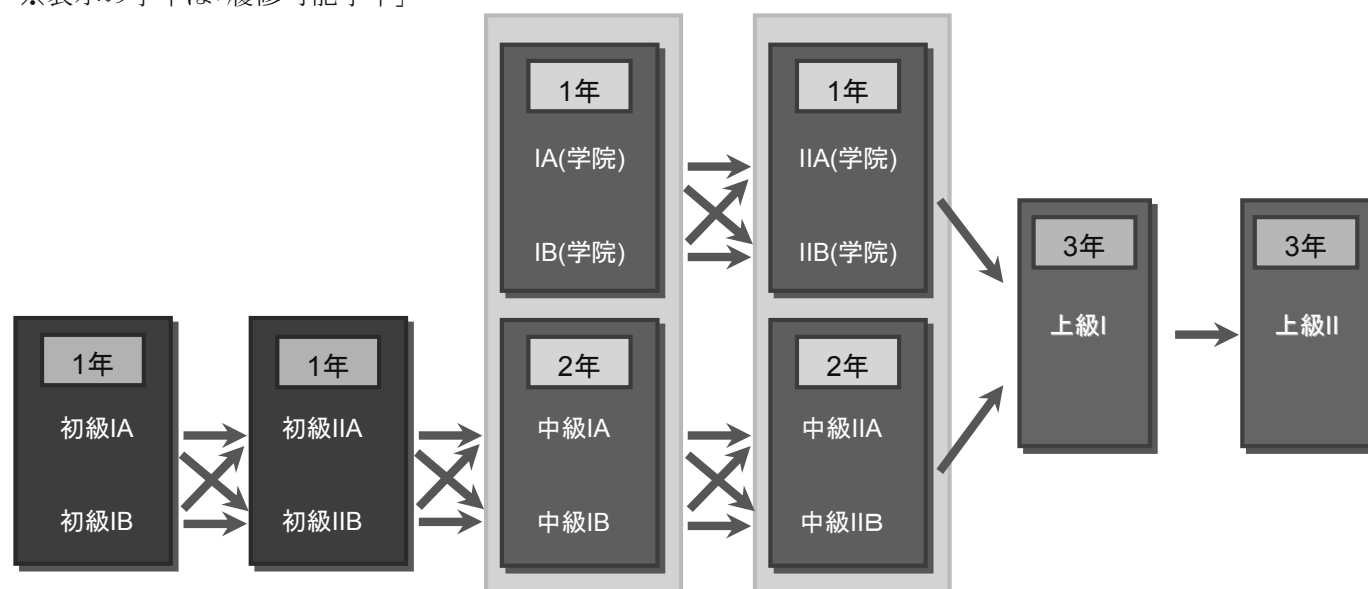
6. グローバルエデュケーションセンター科目（言語科目）をA2群科目として算入できます！

A2群（外国語）科目として算入したい場合は、Web履修申請画面の科目登録検索時に科目区分で「言語科目（A2群算入）」、他学術院聴講科目として算入したい場合は、「他箇所聴講科目（他学術院）」を選択してください。「3-7. グローバルエデュケーションセンター科目をA群の単位へ算入する」参照。

※グローバルエデュケーションセンターの「英語科目」は、A2群（外国語）科目に算入することはできません。

7. 初修外国語の履修モデル

※表示の学年は「履修可能学年」



※学院クラスと中級クラスは合併クラス



上級クラスの登録について

1年次に「IIA（学院）」クラスまたは「IIB（学院）」クラスを修得していれば、2年次に「上級I」「上級II」を履修することが可能です。2年生は上級クラスをWeb登録できないため、理工学術院統合事務所教学支援課で申請してください。

<前提条件科目一覧>

科目名(レベル)	前提科目
「初級IIA」「初級IIB」	「初級IA」または「初級IB」
「中級IA」「中級IB」	「初級IIA」または「初級IIB」
「中級IIA」「中級IIB」	「中級IA」または「中級IB」
「IIA（学院）」「IIB（学院）」	「IA（学院）」または「IB（学院）」
「上級I」	「中級IIA」または「中級IIB」 「IIA（学院）」または「IIB（学院）」
「上級II」	「上級I」

8. 初修外国語の学院クラスについて

※学院クラスは、高等学院出身者以外も履修できます。

各語学（西語以外）の既履修者のためのクラスとして、1年次から中級レベルを履修するための「IA（学院）」「IB（学院）」クラスが設定されています。いずれも「中級IA」「中級IB」と合併クラスとなっていますが、前提条件科目は上記表のとおりとなっており、「IIA（学院）」を登録する場合は「IA（学院）」または「IB（学院）」を修得している必要があります。たとえば、「中級IA」の単位を修得した者が「IIA（学院）」を登録することはできません。

9. A2群科目(外国語科目)Q&A

<英語>

Q	1年生です。自動登録結果通知書で英語の必修科目が「Communication Strategies 1 月1 仮クラス」となっています。本当のクラスはいつわかりますか？
A	1次登録結果発表時に発表となります。理工系学生ページで受講クラスを確認し、シラバスで教室や講義概要を参照してください。
Q	春学期に「Communication Strategies 1」が不合格でした。秋学期の「Communication Strategies 2」は履修してよいのですか？
A	「1」の単位を取得していなくても「2」を履修できます。 「Academic Lecture Comprehension」、「Concept Building and Discussion」「Academic Reading」「Technical Writing」の場合も同様です。ただし、単位を修得できなかった必修科目（CS,ALC,CBD,AR）は、翌年度に再履修が必要です。

<初修外国語>

Q	これまでに「XX語初級IA」のみを履修し、単位を修得しました。これから「XX語初級IIB」を履修しようと思うのですが、「XX語初級IB」の単位を取ってなくても履修してもいいのでしょうか？
A	履修可能です。初修外国語初級では、「初級IA」または「初級IB」の単位を修得していれば「初級IIA」、「初級IIB」を履修することが可能です。
Q	春学期には初修外国語を履修せずに、秋学期に「XX語初級IIA(またはIIB)」を履修しようと考えていますが、可能ですか？
A	履修できません。前提条件科目である「XX語初級IA(またはIB)」の単位を修得後、「XX語初級IIA(またはIIB)」の履修が可能となります。「XX語初級IA(またはIB)」の単位を修得せずに、「XX語初級IIA(またはIIB)」を申請すると「前提科目エラー」となり、登録できません。
Q	昨年度までに「XX語初級IA」、「XX語初級IIA」の単位を修得しました。これから「XX語初級IB」を履修することは可能ですか？
A	履修可能です。ただし、履修モデルの通り「中級IA」または「中級IB」を履修することが望ましいため、推奨できません。また学部や学科から指導がある場合はそちらに従ってください。
Q	2年生です。昨年度までに学院クラスの「IIA」(または「IIB」)の単位を取得しています。履修順序に従って、上級クラスを履修したいのですが、Web履修申請画面で検索できませんでした。
A	2年生は上級クラス科目をWebから登録できません。理工学術院統合事務所教学支援課で申請してください(3年生以上はweb登録できます)。
Q	初修外国語の登録結果が選外になってしまいました。この科目は登録できないのでしょうか。
A	定員に達した科目は次回以降の科目登録で登録することはできません。次の登録期間に定員に余裕があり、登録できる科目が理工学術院科目登録情報ページの「余裕定員表」で発表しますので、余裕定員表に記載がある別のクラスを申請してください。
Q	日本国外の出身の学生ですが、出身国の言語や自身の母語を初修外国語として履修申請することは可能でしょうか。
A	履修申請は可能ですが、推奨できません。

以上に掲載するQ & Aのほか、科目登録情報ページで最新情報が参照できます。必ず、確認してください。

<学生のみなさんからの質問と回答>

<https://www.waseda.jp/fsoci/students/registration/faq/>

4- 3. B1群科目（数学）・B2群科目（自然科学）

1. 登録日程

開講学期	登録できる期間
春学期	春学期科目登録期間
秋学期	春学期・秋学期科目登録期間

再履修登録の注意

①登録クラスについて

原則として、所属する学科のクラスを選択してください。

※時間割の都合上、やむを得ない場合に限り、「同学部他学科のクラス」であれば履修可能です。
ただし、他学部の科目を履修することはできません（たとえば、基幹理工学部が、創造理工学部のB群科目を履修することはできない）。

※「基礎電磁気学 生医」は、クラスの性質上、同学部他学科学生も履修することはできません。

②科目名、単位数、科目群が一致していることを確認

再履修として申請する科目は、科目群、単位数、科目名が同じであることを確認してください。
たとえば、「数学A1（4単位）」は「数学A2（5単位）」の再履修としては認められません。

③外国学生クラスは外国学生のみ登録可能

「外国学生クラス」は外国学生を対象としたクラスです。日本人学生は履修することはできません。
申請しても自動的に取消されます。

④未履修者クラスの再履修

未履修者クラスは、Web登録はできません。再履修する場合は、科目登録期間に、理工学術院統合事務所教学支援課で申請してください。



再履修の科目と必修の科目の時間割が重なってしまった場合

一方の科目を翌年度に履修してください。どちらの科目を優先して履修すべきか迷った場合は、クラス担任教員へ相談してください。
「5-1 クラス担任一覧」を参照。

4- 4. B3群科目（実験・実習・制作）

1. 登録日程

開講学期	登録できる期間
春学期	春学期科目登録期間
秋学期	春学期・秋学期科目登録期間

2. 理工学基礎実験1A・1B

1年生は自動登録です。

学士入学、休学や学科の指示による未履修（登録の取消）などの場合は、再履修と同様に理工学基礎実験室で申込みをしてください。

<再履修の申請方法>

以下の所定日時に、56号館301理工学基礎実験室で申込みをしてください。

- ① 3月19日（月） 1回目 13:30～
2回目 14:30～
3回目 15:30～

※各回の初めに、科目登録と履修上の注意事項を説明します。

- ② 7月18日（水） 13:30～16:00
7月19日（木） 13:30～16:00

※②の日程は、①の日程で申請しなかった場合、秋学期の理工学基礎実験1Bを再履修する方のみ対象

<問い合わせ先>

56号館301 理工学基礎実験室
TEL : 03-5286-3066
Mail : rikougakukiso1@list.waseda.jp

3. 理工学基礎実験2A・2B

2年生は自動登録です。

学士入学、他学部聴講、休学や学科の指示による未履修（登録の取消）などの場合は、再履修と同様に理工学基礎実験室（工学系）で申込みをしてください。

<再履修の申請方法>

以下の所定期日に、63号館B1-27 理工学基礎実験室（工学系）で申込みをしてください。

- ① 3月19日（月） 13:30～16:00

- ② 7月18日（水） 13:30～16:00
7月19日（木） 13:30～16:00

※②の日程は、①の日程で申請しなかった場合、秋学期の理工学基礎実験2Bを再履修する方のみ対象

<問い合わせ先>

63号館B1-27 理工学基礎実験室（工学系）
Mail : MyWaseda内の授業グローバルメニューの右側・理工学術院情報・「申請フォーム」から

4- 4. B3群科目（実験・実習・制作）

4. 生物学実験

3年生以上が履修可能です。

理科の教育職員免許の取得を希望する学生を対象に開講します。

MyWasedaからのWeb申請はできません。

<申請方法>

履修説明会およびガイダンスに出席してください。出席者は自動登録します。

履修説明会およびガイダンス日程は「1-3. 実験ガイダンス日程」で確認してください。

<問い合わせ先>

56号館05-01 教育研究支援課（四系）総管理室

TEL : 03-5286-3065 Mail : kyousyoku-seibutsu@list.waseda.jp

4- 5. B4群科目（情報関連科目）

1. 登録日程

開講学期	登録できる期間
春学期	春学期科目登録期間
秋学期	秋学期科目登録期間

2. 抽選があります！

履修希望者が定員を超えた場合は、**自動抽選**が行われ、「**選外**」となる可能性があります。定員に達した科目は、それ以降の登録期間で登録することはできません。登録可能な科目は、理工学術院科目登録情報ページの「**余裕定員表**」で確認してください。

＜理工学術院科目登録情報ページ＞

<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

3. 登録クラスについて

原則として、所属する学科のクラスを選択してください。

※時間割の都合上、やむを得ない場合に限り、「同学部他学科のクラス」であれば履修可能です。

ただし、他学部の科目を履修することはできません（たとえば、基幹理工学部の学生が、創造理工学部の科目を履修することはできない）。

4. 情報関連科目の科目区分について

情報関連科目は、原則として、**B4群科目**に設置されていますが、一部学部・学科は**C群科目**（専門教育科目）として設置されています。**Web登録**する際に情報関連科目を検索する場合は、科目区分に注意してください。

各学部・学科の情報関連科目の科目区分の詳細は、「学部要項」で確認してください。

4- 6. C群科目（専門教育科目）

1. 登録日程

開講学期	登録できる期間
春学期・通年	春学期科目登録期間
秋学期	春学期・秋学期科目登録期間

2. 必修科目もWebから登録してください！

1年生の必修科目は自動登録です。

ただし、創造理工学部建築学科の「建築表現II」（1年次・秋学期・必修）は、秋学期科目登録期間にWebから登録する必要があります（以下「4-6.3 「建築表現II」の登録について」を参照）。

2年生以上は、必修科目、実験科目、卒業論文も含め、すべての科目をWeb登録する必要があります。
※2年生の一部科目（英語必修科目、理工学基礎実験科目）は自動登録

特に、4年生以上は、卒業見込み要件に注意してください。

3. 「建築表現II」の登録について＜建築学科1年生対象＞

「建築表現II」は創造理工学部建築学科の1年次秋学期に配当された必修科目です。通常、1年生の必修科目はすべて自動登録されますが、「建築表現II」は、前提条件科目となる「建築表現I」（1年次・春学期・必修）の単位を修得している必要があるため、自動登録されません。

科目名	履修年次・学期	登録方法	備 考
建築表現I	1年次・春学期	自動登録	
建築表現II	1年次・秋学期	秋学期科目登録期間にWeb登録	「建築表現I」を修得していなければ、履修できません。

「建築表現II」は、必ず、秋学期科目登録期間にWeb登録してください。春学期科目登録期間に申請すると、「建築表現I」の単位を修得していないため、前提条件エラーとなります。



1年次春学期に「建築表現I」が不合格となった場合

1年次春学期に「建築表現I」が不合格となった場合は、1年次秋学期に「建築表現II」は履修できません。「建築表現I」を、2年次春学期科目登録期間に、Webから再履修申請してください。

4. 各科目の注意事項

別冊「授業時間割／各科目群・学科の注意事項」では、時間割のほかに、

- 事前ガイダンスを実施する科目
- Webから履修できない科目
- 再履修の登録方法
- クラス分け方法
- 学科目情報の変更（名称変更、履修方法変更など）

など、学科や科目に固有の注意事項を掲載していますので、登録する前に、必ず、確認してください。

4- 7. D群科目（保健体育・自主挑戦科目）

1. 卒業に必要な単位数への算入について

D群科目は、卒業に必要な単位数へ合計で**4単位**まで算入可能です。
※未取得（0単位）でも卒業できます。

2. 「理工文化論」の履修について

＜対象学年＞

1年生以上

＜学期・単位数＞

春学期・2単位

＜登録日程＞

春学期科目登録期間（2年生以上は在学生1次登録以降）

＜抽選があります！＞

履修希望者が定員を超えた場合は、**自動抽選**が行われ、「**選外**」となる可能性があります。
定員に達した科目は、それ以降の登録期間で登録することはできません。

3. 保健体育科目の履修について

保健体育科目を履修する場合は、グローバルエデュケーションセンターが毎年発行する『全学オープン科目履修ガイド』を参照してください。

＜対象学年＞

1年生以上

＜登録上限単位数＞

1年間で**4単位**までです。4単位を超えて申請した場合は、4単位を超えた単位数分の科目が「系列別制限単位数オーバーエラー」となります。

＜登録日程＞

開講学期	登録できる期間
春学期・通年（夏季集中・夏シーズン科目も含む）	春学期科目登録期間
秋学期（冬季集中・春季集中・冬シーズン科目も含む）	秋学期科目登録期間

※一部の科目は、6月中旬に追加登録が実施されます。詳細は科目登録情報ページを参照してください。

＜抽選があります！＞

履修希望者が定員を超えた場合は、**自動抽選**が行われ、「**選外**」となる可能性があります。
定員に達した科目は、それ以降の登録期間で登録することはできません。

＜遠隔地キャンパスで実施されます！＞

東伏見キャンパスや早稲田キャンパスで実施される科目を履修する場合は、前後に移動時間を確保する必要があります。

（東伏見⇄西早稲田キャンパスは約50分、早稲田⇄西早稲田キャンパスは約20分）

＜聴講料納入が必要です！＞

聴講料が必要な科目（科目検索の備考欄に「¥（要聴講料等）」が付された科目）は、必ず、所定期間に、Wasedaメールアドレス宛てに届く納入案内メールを確認のうえ、所定の方法でお支払い下さい。



保健体育科目は、一度登録が決定となった科目はいかなる事情があっても取消できません。
登録する場合は注意してください。

4. 「ボランティア」の履修について

＜対象学年＞

2年生以上

＜学期・単位＞

通年・2単位

＜履修方法＞

※Web登録できません。

事前に「ボランティア申請書」「保証人の同意書」を所定期間に理工学術院統合事務所教学支援課へ提出してください。下記ページから、所定の登録書式をダウンロードし、提出してください。

<https://www.waseda.jp/fsci/students/life/>

活動後に提出された「活動報告書」および「活動を通じて得たもの」を述べたレポートを基に評価されます。

5. 「インターンシップ」の履修について

インターンシップ実習単位申請について

＜インターンシップ単位申請＞

理工学術院では、60時間以上（実質10日間以上）のインターンシップ実習について、申請に基づき、大学院生の場合「大学院共通科目（2単位、重複履修不可）」、学部生の場合「D群自主挑戦科目（3年生配当2単位、重複履修不可）」として単位認定を行います。

インターンシップには、企業等学外での実習と、学内の実験TA実習（大学院生のみ）の2種類があります。研究室での研究内容や関連分野が実際の生産現場の研究・開発の過程の中でどのように活用されているかを体験する等、高度な能力を養うことを目的とします。指導教員と協議の上、今後の研究に役立てられる企業、プログラムを選定してください。

＜インターンシップ単位申請時の注意＞

インターンシップ単位の申請時には、指導教員の指導および承認を受ける必要があります。参加インターン実習が決まったら、内容、期間等の実習概要をメールで指導教員に送付し、面談を調整してください（メールは成績発表まで保管すること）。事前に指導教員に申し出ていない場合、実習終了後に単位が認められないことがあります。

＜申請手続き＞

Web登録はできません。実習前後に行うMyWasedaからの申請および企業等受入機関による実習評価書の送付が必要となります。

詳細は理工学術院ウェブサイトで確認してください。（<https://www.waseda.jp/fsci/students/career/>）

＜対象学年＞

学部3年生以上、大学院生

＜学期・単位＞

通年・2単位

以上

4- 8. 教職関連科目

1. 教員免許状取得方法

教員免許状の取得方法や履修方法は、「学部要項」および「教職課程履修の手引き」を確認してください。また、教職関連科目における注意事項は、理工学術院HPでも随時更新します。

＜教員免許状関連科目の履修＞

<https://www.waseda.jp/fsci/students/exam/>

2. 学部を超えたB群科目の履修について

学部を超えたB群科目はWeb登録できません。教員免許状取得のために、学部を超えてB群科目（数学C、数学D、数学E、生命科学概論Bなど）の履修が必要な場合は、科目登録期間に、理工学術院統合事務所 教学支援課へ申請してください。

3. 社会環境工学科学学生の理工学基礎実験2Aの履修について

理工学基礎実験2AはWeb登録できません。教員免許状取得のために、理工学基礎実験2Aの履修が必要な場合は、以下の通り履修申請をしてください。

申請日時	3月19日（月）13:30～16:00
申請場所	63号館B1-27室 理工学基礎実験室（工学系）
申請可能クラス	「理工学基礎実験 2 A 資源」のみ（火曜：1、2限）
問い合わせ先	63号館B1-27室 理工学基礎実験室（工学系） Mail：MyWaseda内の授業グローバルメニューの右側・理工学術院 情報・「申請フォーム」から問い合わせ

4. 生物学実験の履修について

3年生以上が履修可能です。生物学実験はWeb登録できません。教員免許状取得のために、生物学実験の履修が必要な場合は、履修説明会およびガイダンスに出席してください。出席者は自動登録されます。

履修説明会日時	本冊子「1-3 実験ガイダンス日程」を参照
履修説明会会場	本冊子「1-3 実験ガイダンス日程」を参照
問い合わせ先	56号館05-01室（教育研究支援課（四系）教職員室） TEL：03-5286-3065 Mail：kyousyoku-seibutsu@list.waseda.jp

5. 「地球科学実験」の履修について（環境資源工学科以外の学生）

教員免許状取得のために、「地球科学実験」の履修が必要な場合は、「地球科学実験」（春学期集中科目）をWeb登録してください。

4- 9. 他箇所聴講科目（他学科、他学部、他コースなど）

1. 他箇所の科目は取消できません！

基幹・創造・先進理工学部設置された科目以外は、いかなる事情があっても、**一度登録が決定となった科目の取消はできません。**

2. 単位の取り扱いについて

いずれの科目も未取得（0単位）でも卒業できます。

科目設置箇所	科 目	区 分
同学部他学科	すべて	他学科聴講
理工学術院内他学部	すべて	理工学術院内他学部聴講
他学術院	学部等提供オープン科目 その他他学部設置科目	他学術院聴講
	「各種資格に関する科目」 （教育学部・文学部）	教職課程 ※卒業必要単位には算入されません
他コース（国際コース）	（通常コースとの合併科目を除く）	他コース聴講
グローバルエデュケーション センター（GEC）	アカデミック・ライティング科目	「複合領域科目（A1群算入）」【上限8単位まで】または「他箇所聴講科目（他学術院）」を選択
	数学科目	
	ユニバーシティ・スタディーズ科目	
	英語科目	他学術院聴講
	言語科目	「言語科目（A2群算入）」【上限4単位まで】または「他箇所聴講科目（他学術院）」を選択
	保健体育科目	他のD群科目と併せて4単位まで卒業必要単位に算入
	協定他大学提供科目	他学術院聴講
	統計科目	算入可否は科目により異なります※1
	情報科目	
	国際教育科目	他学術院聴講
	日本語教育科目	他学術院聴講
留学センター	すべて	他学術院聴講

※1 卒業算入可否は以下のWebページにある科目のリストを参照してください。

<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

グローバルエデュケーションセンター設置の「アカデミック・ライティング科目」「数学科目」「ユニバーシティ・スタディーズ科目」のA群科目への算入については、「3-7 グローバルエデュケーションセンター科目をA群の単位へ算入する」を参照してください。

教職に関する科目（教育学部）を履修する場合は、教育学部教職支援センターが毎年発行する「教職課程履修の手引き」（53号館1階で配布）および「学部要項」を参照してください。

聴講料が必要な科目（科目検索の備考欄に「¥（要聴講料等）」が付された科目）は、必ず、所定期間に、Wasedaメールアドレス宛てに届く納入案内メールを確認のうえ、「コンビニエンスストア（受付番号）決済」、「ペイジー決済」、「クレジットカード決済（Visa・MasterCard）」のいずれかで支払ってください。

2013年度以前入学者の方へ

・2014年度より、オープン教育センター、メディアネットワークセンターがグローバルエデュケーションセンターへ再編されたことに伴い、以下のように、科目区分名称が変更になりました。

・これまで自由科目扱い（GPA非算入）であったチュートリアル中国語およびメディアネットワークセンター設置科目については、2014年度以降、卒業単位へ算入可能となり、履修した場合はGPA計算に算入されます。ただし、2013年度以前に履修し単位修得済みの科目に関しては、遡及的に卒業算入及びGPA算入への変更はされませんのでご注意ください。

旧科目区分	新科目設置箇所	新科目区分	区分
【オープン教育センター】 講義科目 テーマカレッジ演習科目	グローバルエデュケーション センター（GEC）	アカデミック・ライティング科目	「複合領域科目（A1群算入）」 【上限8単位まで】または「他 箇所聴講科目（他学術院）」を 選択
【オープン教育センター】 「Tutorial English」と実践的な 英語科目群		数学科目	
		ユニバーシティ・スタディーズ 科目	
		英語科目	他学術院聴講
【オープン教育センター】 チュートリアル中国語※ ¹		言語科目	「言語科目（A2群算入）」【上 限4単位まで】または「他箇所 聴講科目（他学術院）」を選択
【オープン教育センター】 言語科目（英語以外）			
【オープン教育センター】 保健体育科目（スポーツ理論、 スポーツ実習Ⅰ、Ⅱ）		保健体育科目	他のD群科目と併せて4単位 まで卒業必要単位に算入
【オープン教育センター】 協定他大学提供科目		協定他大学提供科目	他学術院聴講
【メディアネットワークセンター （MNC）設置科目】		統計科目	算入可否は科目により異なり ます※ ²
		情報科目	

※1 チュートリアル中国語は、2013年度以前に履修し単位を修得したものは、自由科目（卒業算入単位に含まれない。）扱いです。

※2 卒業算入可否は以下のWebページにある科目のリストを参照してください。

<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

2014年度以前入学者の方へ

・2015年度より、日本語教育研究センターがグローバルエデュケーションセンターへ再編されたことに伴い、以下のように、科目区分名称が変更になりました。

旧科目区分	新科目設置箇所	新科目区分	区分
【日本語教育研究センター】 全学オープン科目、その他	グローバルエデュケーション センター（GEC）	国際教育科目	他学術院聴講
		日本語教育科目	

3. 「他学科」「他学部」「他学術院」聴講について

他学科で聴講した科目、理工学術院内他学部で聴講した科目、理工学術院以外で聴講した科目で修得した単位は、学科が設置している上限単位数まで、卒業必要単位数に算入されます。

※必ず、入学年度の「学部要項」で確認してください。

<各学部学科の卒業必要単位への算入上限単位数>

学 部	学 科	入学年度	他学科 聴講	理工学術院内 他学部聴講	他学術院 聴講	合 計
基幹 理工	数学科		3(※1)	3	3	3
	応用数理学科		3(※2)	3	3	3
	機械科学・航空学科	2012年度以前	制限なし			
		2013年度以降	9	9	9	9
	電子物理システム学科	2012年度以前	制限なし			
		2013年度以降	11	11	11	11
	情報理工学科	2012年度以前	制限なし			
		2013年度以降	5(※3)	5	5	5
	情報通信学科		5(※4)	5	5	5
	表現工学科	2012年度以前	12	12	12	12
		2013年度以降	5	5	5	5
創造 理工	建築学科		4	4	4	4
	総合機械工学科		10	10	10	10
	経営システム工学科	2013年度以前	8	8	8	12
		2014年度以降	8	8	8	11
	社会環境工学科		4	4	4	4
	環境資源工学科	2013年度以前	0	0	0	0
		2014年度以降	4	4	4	4
先進 理工	物理学科		4	4	4	4
	応用物理学科		4	4	4	4
	化学・生命化学科		8	8	8	8
	応用化学科		8	8	8	8
	生命医科学科	2010年度以前	15	15	15	15
		2011年度以降	11	11	11	11
	電気・情報生命工学科		制限なし			

(※1) 応用数理学科の他学科聴講は除く

(※3) 情報通信学科の他学科聴講は除く

(※2) 数学科の他学科聴講は除く

(※4) 情報理工学科の他学科聴講は除く



所属学科以外の科目を登録する際の注意

- 所属学科に設置されている科目と同一名称および実質的に同一内容の科目の聴講はできません。
- 実験・実習・演習・製図科目および卒業論文、卒業研究等は、他学科聴講できません。
ただし、教職課程に必要な実験科目はこの限りではありません。

4. 「他コース(国際コース)」聴講について

＜他コース(国際コース)とは＞

国際コースは、2010年度秋学期から基幹・創造・先進理工学部に開設された、英語による授業のみで学位が取得できるコースです。国際コースに設置された科目は、「他コース聴講」として履修することができます。「他コース」聴講として修得した単位は、「他学科」「他学部」「他学術院」聴講として修得した単位とは別に、学科が設置している上限単位数まで、卒業必要単位数に算入されます。

※必ず、入学年度の「学部要項」で確認してください。

＜各学部学科の卒業必要単位への上限単位数＞

学 部	学 科	入学年度	合計
基幹理工	数学科	2012年度以前	6
		2013年度以降	3
	応用数理学科	2012年度以前	6
		2013年度以降	3
	機械科学・航空学科		6
	電子物理システム学科		6
	情報理工学科	2012年度以前	6
		2013年度以降	5
	情報通信学科		5
	表現工学科	2012年度以前	6
		2013年度以降	5
創造理工	建築学科		12
	総合機械工学科		10(※1)
	経営システム工学科		8(※2)
	社会環境工学科		20
	環境資源工学科		4
先進理工	物理学科		0
	応用物理学科		0
	化学・生命化学科		履修不可
	応用化学科		0
	生命医科学科		0
	電気・情報生命工学科		13

(※1) 「他学科」「他学部」「他学術院」聴講と併せて、10単位まで卒業必要単位へ算入可能

(※2) 「他学科」「他学部」「他学術院」聴講と併せて、11単位まで卒業必要単位へ算入可能



国際コース科目を履修する際の注意事項

- 授業はすべて英語で実施されます。英語力サポートや成績に関しての考慮は一切ありません。
- 国際コース科目の単位は成績証明書に記載され、GPA算出の際にも算入されます。
- 所属学科に設置されている科目と同一の合併科目の聴講はできません。
- 実験・実習・演習・製図および卒業論文、卒業研究などは他コース聴講はできません。

4-10. 先取り履修について

1. 先取り履修制度とは

大学院授業科目を、学部生のうちから先取りして履修し、大学院進学後、当該専攻が定めた上限単位数の範囲内において、大学院の修了に必要な単位数に認定する制度です。

＜先取り履修制度について＞

<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

2. 登録可能者

学部4年生以上のうち、各学科内で、単位の修得状況、面談、希望調査などにより、先取り履修可能者を決定します。4月上旬までに対象者を学科掲示板で発表します。

3. 登録対象科目

各専攻（環境・エネルギー研究科も含む）が先取り履修を許可した科目のみ履修が可能です。原則として、進学予定の専攻が許可した科目のみ履修可能ですが、指導教員および科目担当教員が認めた場合は、他専攻の科目も履修可能です。

以下リンクに3月中旬までに公開される「先取り履修対象科目一覧」のうち、2018年度開講科目が対象です。開講状況や時間割は、別冊「授業時間割／各科目群・学科の注意事項」で確認してください。

<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

4. 登録日程

開講学期	登録できる期間
春学期・通年	春学期先取り履修科目登録期間
秋学期	春学期・秋学期先取り履修科目登録期間

5. 登録上限単位数と認定上限単位数

先取り履修での登録上限単位数は、春学期・秋学期登録科目を併せて**10単位**までです。

＜先取り履修認定上限単位数＞

基幹理工学研究科		創造理工学研究科		先進理工学研究科	
数学応用数理学専攻	10	建築学専攻	10	物理学及応用物理学専攻	10
情報理工・情報通信専攻	10	総合機械工学専攻	10	化学・生命化学専攻	10
機械科学専攻	4	経営システム工学専攻	4	応用化学専攻	10
電子物理システム学専攻	10	建設工学専攻	0	生命医科学専攻	10
表現工学専攻	10	地球・環境資源理工学専攻	10	電気・情報生命専攻	10
		経営デザイン専攻	0	生命理工学専攻	10
				ナノ理工学専攻	10
				共同原子力専攻	10
				先進理工学専攻	10

6. 先取り履修登録方法

下記の申請期間にご自身でWeb登録をしてください。Web登録の方法は、通常の科目登録と同様となります。2014年度より申請用紙による受付は行っておりませんので、ご注意ください。

<先取り履修制度について>

<https://www.waseda.jp/fsci/students/registration/>

申請受付期間	<春学期> 4月17日（火）9:00～4月18日（水）17:00
	<秋学期> 10月上旬頃

※秋学期の登録期間は、7月上旬に理工学術院科目登録情報ページで発表します。

7. 先取り履修における注意事項

<単位の取り扱いについて>

先取り履修科目として修得した単位は、学部卒業必要単位には算入されません。

<学部と研究科で合併している科目について>

学部と研究科で合併している科目が先取り履修対象科目となっている場合、学部の卒業に必要な単位に算入する場合は、学部の所定登録期間に学部科目をWeb登録してください。学部科目を履修した場合、研究科へ進学した際、合併している研究科科目は履修できません。

先取り履修科目として研究科の修了に必要な単位に算入する場合は、上述のとおり、研究科科目を先取り履修申請してください。研究科科目を先取り履修した場合、学部の卒業必要単位には算入されません。

重複して登録することはできませんので、どちらの科目として単位を修得するかを判断したうえで、登録してください。

<教育職員免許状(1種)の取得について>

学部と研究科で合併している科目が先取り履修となっており、学部科目が、取得を希望する1種免許状の「教科に関する科目」に設置されている場合、研究科科目として先取り履修してしまうと、学部の科目を取得したことにはならず、「教科に関する科目」として修得することができません。

<教育職員免許状(専修)の取得について>

先取り履修科目として修得した単位は、教育職員免許状（専修）に必要な「教科に関する科目」に含めることができます。2018年度に「教科に関する科目」に認定されている科目は理工学術院ホームページで確認してください。

<教員免許状関連科目の履修ページ>

<https://www.waseda.jp/fsci/students/exam/>

例えば…

応用化学科4年生が、応用化学科の「上級無機化学」と応用化学専攻の「無機化学特論」の合併科目を履修する場合

学部設置科目「上級無機化学」として履修すると、学部のC群専門選択科目に算入されます。また、応用化学科で取得できる理科1種免許状の「教科に関する科目」として算入することができます。ただし、大学院に進学した場合、同じ内容の研究科科目である「無機化学特論」は履修できません。

先取り履修により「無機化学特論（研究科設置科目）」として履修すると、先取り履修科目として研究科の修了必要単位数に算入されます。また、応用化学専攻で取得できる理科専修免許状の「教科に関する科目」として算入することができます。ただし、学部の卒業必要単位数には算入されません。